

5. 台風(平成25年)

台風	台風が最も 接近した月日	最低海面気圧		最大風速			最大瞬間 風速 (m/s)	総降水量 (mm)
		気圧(hpa)	起時	風速(m/s)	風向	起時		
台風第4号	6月21日	1002.9	14時23分	14.7	東北東	14時02分	18.4	36.5
台風第17号	9月4日	1001.7	4時32分	13.2	北東	1時35分	17.6	89.0
台風第24号	10月8日	1003.2	19時28分	16.2	南南東	19時34分	24.6	7.5
台風第26号	10月15日	1002.6	19時59分	15.0	北	22時58分	23.9	0.0
台風の経路概略						九州地方の主な被害		
台風第4号	6月16日にフィリピンの東海上で発生した低気圧は北に進み、18日09時に同海上で台風第4号となった。台風第4号は21日09時に東シナ海で温帯低気圧となり、東に進路を変え、九州を通過した。						福岡県内で道路損壊5件、山崖崩れが2件発生した。	
台風第17号	8月31日に台湾の北の海上で発生した熱帯低気圧は、9月2日03時に先島諸島付近で台風第17号となった。台風はその後北東進し、4日03時頃に鹿児島県指宿市付近に上陸したあと、09時に四国の南西部で温帯低気圧となった。						鹿児島県、宮崎県、熊本県で住家の浸水害が、福岡県や大分県では、道路損壊やがけ崩れ等の被害が発生した。	
台風第24号	10月1日09時にマリアナ諸島の東海上で発生した熱帯低気圧は、4日15時頃にマリアナ諸島付近で台風第24号となった。台風第24号はその後北西へ進み、7日のうちに東シナ海まで進みました。その後、進路を北東に変え九州に接近、8日21時ごろに対馬を通過して、9日09時頃に温帯低気圧となった。						宗像市で20代男性が運転する車が倒木に衝突し、割れたガラスで手を切り軽症。長崎県でも強風により負傷者1名。奄美地方を中心に、住家に被害が出た。	
台風第26号	10月10日21時頃にマリアナ諸島の近海で発生した台風第26号は、日本の南の海上を北北西に進み、15日午前には南大東島の東の海上で進路を次第に北東に変え、16日未明から朝にかけて関東地方に接近した。その後、台風は16日15時に三陸沖で温帯低気圧となった。						台風の影響で風が非常に強く、福岡市博多区でバイク走行中に風で開いた扉に接触し転倒、1名重症。また、強風により電車や船舶の運行に大きな影響が出た。	

資料: 福岡管区気象台

(注) 最低海面気圧、最大風速、最大瞬間風速、総降水量は、大川市に最も近い気象官署である佐賀地方気象台の観測値を用いた。